

第13回京滋化学技術交流会

— 福島原発処理問題 —

主催 化学工学会関西支部 共催 京都工芸繊維大学
協賛 近畿化学協会、日本化学会近畿支部

本交流会は京滋地区における化学技術産業の持続的な発展と、更なる飛躍を目的として発足し、大学、公的研究機関、企業間の橋渡しを進めて参りました。本年度は昨今問題となっている、原子力発電の廃炉処理や、放射能汚染水処理の問題にたいして、各種化学プロセスのために検討されている化学工学的技術開発がどのように貢献できるか、その道筋を探るため、下記の要領で開催致します。この交流会は京滋地区の研究・教育・人材の最新情報を得る格好の機会ですので是非ご参加いただきますようご案内申し上げます。

日時 2013年12月17日(火) 13:30~18:30

会場 京都工芸繊維大学センターホール(京都市左京区松ヶ崎橋上町)

<交通> JR・近鉄「京都」駅より京都市営地下鉄(国際会館行)に乗り換え、「松ヶ崎」駅下車。徒歩約8分。

【プログラム】

1. 開会挨拶 (13:30~13:40)

京都大学大学院工学研究科 教授/化学工学会関西支部 副支部長 宮原 稔 氏

2. 講演

1) 「福島第一原子力発電所の廃炉計画と研究開発課題」(13:40~14:40)

京都大学原子炉実験所 原子力基礎工学研究部門 教授
技術研究組合国際廃炉研究開発機構 理事長 山名 元 氏

2) 「神戸大学先端膜工学センターの取り組み」(14:40~15:20)

神戸大学大学院工学研究科 教授
同 先端膜工学センター センター長 松山 秀人 氏

3) 「汚染水の浄化と化学工学」(15:20~16:10)

京都大学環境科学センター 准教授 中川 浩行 氏

3. 紹介

「京都工芸繊維大学の産学連携への取り組み」(16:10~16:40)

京都工芸繊維大学創造連携センター 特任教授 行場 吉成 氏

4. 懇親会 (17:00~18:30) 於: 同大学 プラザKIT

参加費 無料 懇親会参加費 3,000円(当日徴収します)

申込締切 12月11日(水)

申込方法 標記行事名を題記し、(1)氏名、(2)勤務先・所属、(3)連絡先(住所、電話番号、E-mail)、(4)懇親会参加の有無を明記のうえ、FAXもしくはE-mailにて下記宛にお申し込みください。
*参加証は送付しませんので、直接会場にお越しください。

申込先 公益社団法人 化学工学会関西支部

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター6F

TEL: 06-6441-5531、FAX: 06-6443-6685、E-mail: apply@kansai-scej.org

[アクセス地図] 京都工芸繊維大学センターホール (第13回京滋化学技術交流会)



地下鉄烏丸線「松ヶ崎」駅より徒歩8分。
 (出口1から右(東)へ400m進み4つ目の信号を右(南)へ180m)

Campus Map

松ヶ崎キャンパス



- 学生掲示板
- 駐輪場
- 食堂
- ATM
- 売店
- ブックセンター